

【研究シーズテーマ】

ヒートアイランドの時空間構造に関する観測研究

 環境学部 地球環境学科 教授 **内藤 望**

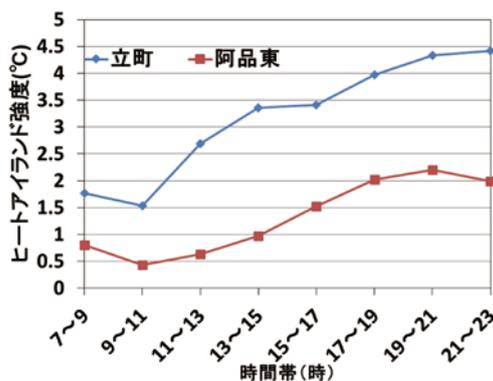
Keyword
ヒートアイランド/移動観測(路面電車・自家用車)/丘陵団地


【研究シーズの概要】

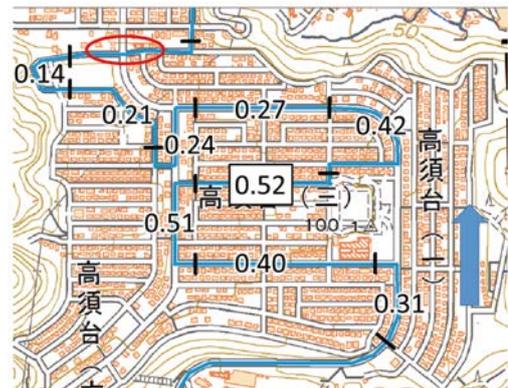
広島電鉄(株)のご協力により市街地を定期運行する路面電車に気温センサーとGPSを搭載することで、時空間的に高分解能なヒートアイランド観測を実現しています。また広島市近郊の丘陵住宅団地においても、小規模ながら検出可能なヒートアイランドが発生していることを明らかにしています。都心部の高分解能データと複数団地の観測データを比較することで、ヒートアイランドの詳細な時空間構造を明らかにします。

環境学

◎ヒートアイランド強度の日変化観測例



◎丘陵団地内のヒートアイランド強度(°C) 分布観測例



【新規性・独自性・従来研究(技術)と比べての優位性】

- 定期運行電車を利用することで悪天候時も含め高頻度な観測を実現しています。
- 丘陵住宅団地を観測することで条件の異なる複数団地での比較が可能です。
- 両者の組み合わせによりヒートアイランドの詳細な時空間構造が解明できます。

【産業界での展開・用途】

- ヒートアイランド対策を考慮した都市計画
- 都市部における局所的な温熱環境の分布予測
- 気象条件による都市部の温熱環境の予測

連絡・問合せ先

 広島工業大学 研究支援機構 〒731-5193 広島市佐伯区三宅2-1-1
 (事務窓口: 研究・地域連携支援部) TEL:082-921-4222 FAX:082-921-8963
 URL <https://www.it-hiroshima.ac.jp/for-research/office/> E-mail kyo-kiko@it-hiroshima.ac.jp